

シャワー・お風呂の手順

入浴前のポンプを外す手順	26
入浴後の投与を再開する手順	28

シャワー・お風呂の手順

ポンプは防水ではありませんので入浴時には必ず外してください。また、サウナなどの高温多湿の場所でも使用しないでください。

入浴中に急なオフにならないように、医師と相談して追加投与や経口薬投与を適宜行ってください。

なお、フラッシングをする必要はありません。

入浴前のポンプを外す手順

ポンプを停止させます

停止 を3秒間長押しして投与を停止します。

作動 **ストップ** と画面は表示されます。

* ポンプを **ストップ** の状態にしておくと、約5分毎に「ピピピ」と鳴ります。

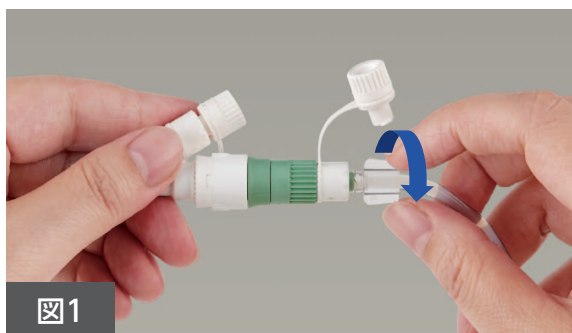
このアラームは入浴後にポンプのつけ忘れが無いようにお知らせするものなので、アラームを消す必要はありません。

もし「ピピピ」のアラーム音を停止させたい場合や、このまま一日の投与を終了する場合には、**ON/OFF** を3秒間長押ししてポンプの電源を切ります。

チューブを外します

1. 胃ろうチューブとの接続部からカセットチューブを取り外します(図1)。

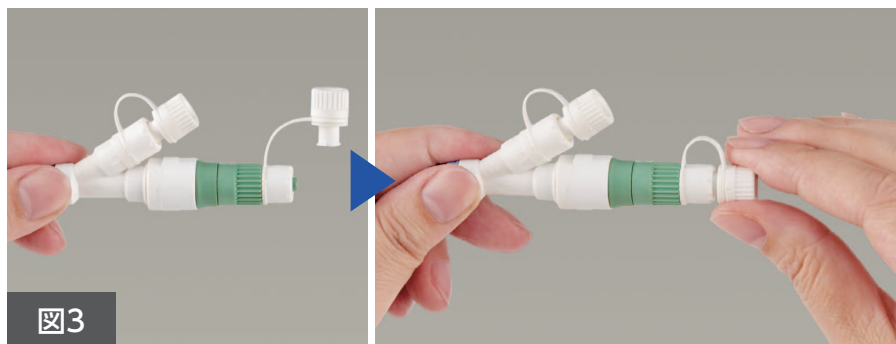
注意 必ずカセットチューブ側を回してください。



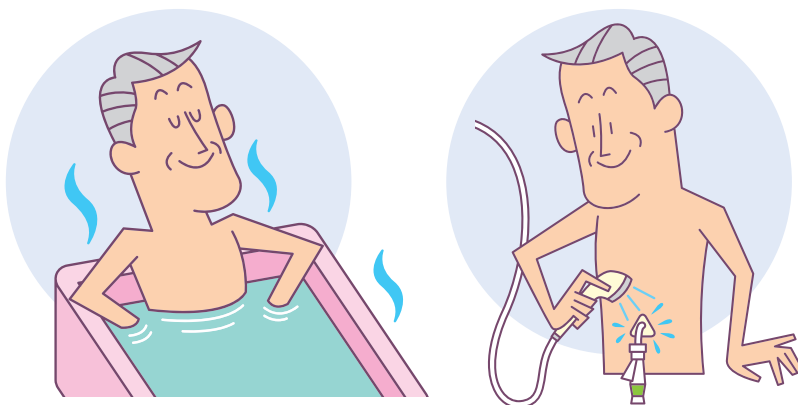
2. カセットチューブに赤いキャップを取り付けます(図2)。



3. 空腸側の接続口に白いキャップを取り付けます(図3)。



●チューブ内の洗浄(フラッシング)の必要はありません。



皮膚だけでなく、胃ろうチューブや外部固定板も洗浄して清潔に保ちましょう。

入浴後の投与を再開する手順

チューブを接続します

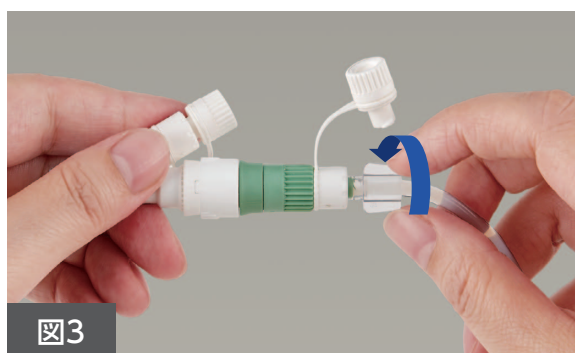
1. カセットチューブの赤いキャップを外します(図1)。



2. 胃ろうチューブ側の空腸側の接続口先端の白いキャップを外し、カセットチューブを接続します(図2)。



- 注意** 必ずカセットチューブ側を回してください(図3)。



3. チューブのねじれを直します(図4)。
(カセットチューブは回して接続するためチューブ上にねじれが発生するため)



ポンプを作動させます

停止状態からポンプを作動させるときの手順

1. 画面は **ストップ** と表示されていることを確認してから、
2. **停止
作動** ボタンを3秒間長押し
画面に設定が順に表示されたのち、画面は **ドウサチュウ** になり持続投与が開始します。

*ポンプの電源を切っていた場合には、

**ON
OFF** を3秒間長押しして電源を入れてから、**停止
作動** を3秒間長押しします。

デュオドーパ コールセンター

フリーダイヤル

0120-063-789

受付時間：24時間365日〈通話料無料〉



何かご不明な点等がございましたらいつでもお気軽にお問い合わせご相談ください。